

## 分析機器部門講習会シリーズ

新しい免疫染色の手法  
IBEX 法の説明会

新しい免疫染色の手法である Iterative Bleaching Extended multi-plexity (IBEX)は、従来の顕微鏡を使用し、高価な抗体試薬や特殊な機器を使用せずに、50以上のパラメータを同一サンプルから取得することが可能です。

\*本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

【日 時】 2023年8月8日（火）13:30～14:30

【対 象】 免疫染色を実施の方

【講習内容】 IBEX法の概要や利点をご説明させていただきます。

【会 場】 オンライン（Zoom）

【定 員】 なし

【申込期間】 当日 13:00

【申込方法】 以下の URL よりお申込みください。  
<https://forms.office.com/r/4MDdCeKjqr>



## お問合せ先

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当：依藤 / 古川（内線 2404 / 5782）

Email：e.yorifuji[at]med.nagoya-u.ac.jp, furukawa[at]med.nagoya-u.ac.jp

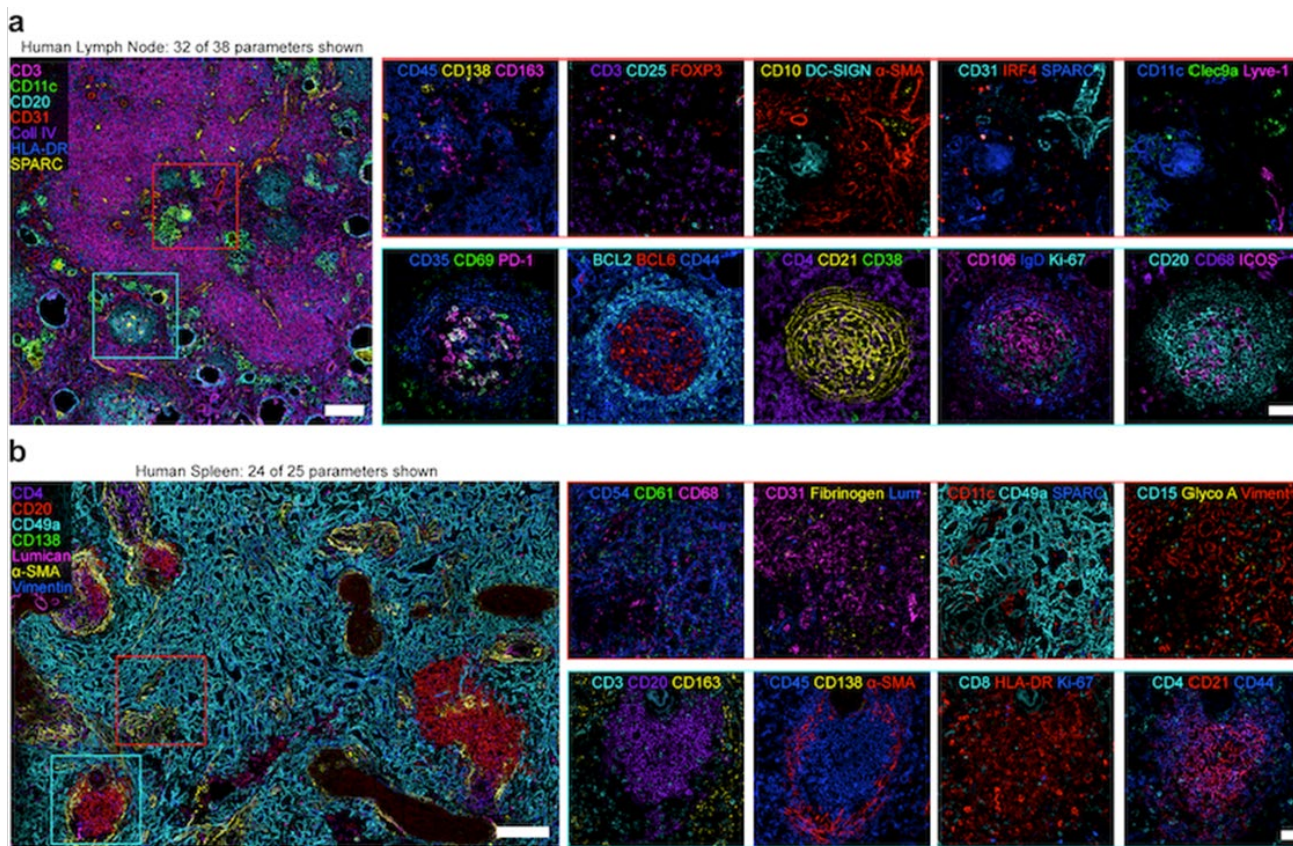
（送信の際は[at]を@に変えてください）

申込時にいただいた個人情報は、「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。  
詳しくは、ホームページをご参照ください。 <https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/objectives/protection/index.html>

# 新しい免疫染色の手法!?

## IBEX法の説明会のお知らせ

今回ご説明する新しい免疫染色の手法であるIterative Bleaching Extended multi-plexity (IBEX)は、従来の顕微鏡を使用し、高価な抗体試薬や特殊な機器を使用せずに、50以上のパラメータを同一サンプルから取得することが可能です。



- A. Confocal images from a human mesenteric lymph node (LN) (nine cycles, 32 of 38 parameters shown). Scale bars: 200  $\mu$ m (left), 25  $\mu$ m (insets).
- B. Confocal images from human spleen (four cycles, 24 of 25 parameters shown). Scale bars: 200  $\mu$ m (left), 25  $\mu$ m (insets). Glycophorin A (Glyco A), Lumican (Lum) and Vimentin (Viment).

*Images generously provided by Dr. Andrea Radtke and Dr. Hiroshi Ichise in the laboratory of Dr. Ronald Germain of the Lymphocyte Biology Section in the National Institute of Allergy and Infectious Diseases (NIAID, NIH).*

IBEXは、従来の蛍光標識抗体を使用し、染色、イメージング、ブリーチ(漂白)を繰り返す手法です。この技術の核となるのは、漂白剤である水酸化ホウ素リチウム(LiBH<sub>4</sub>)です。この漂白剤を使用することにより、様々な蛍光標識抗体の蛍光シグナルを不活化することができます。LiBH<sub>4</sub>は、AlexaFluor®色素、BrilliantViolet™色素、FITC、PEなどの蛍光色素を不活化できることが確認されています。

開催日時:2023年8月8日(火)13:30~14:30

開催場所:ZOOM

担当者:BioLegend Japan 菅井様